

事業名	認知症対策総合推進事業			担当課	部局	健康福祉部
					課・室	健康長寿課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	4-4-3 健康づくり・医療充実プロジェクト			E-mail	kenko-choju@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4医療施策の充実 1保健活動の推進 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4社会的援護の充実			実施期間	H19 ~

1 事業の概要

目指す姿 医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を目指す。

現状 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者(累計) 494人 研修年1回開催 ・認知症サポート医養成(累計) 42人 ・認知症コールセンター相談件数 236件/年(平成23年度) ・県下3か所に認知症疾患医療センターを設置(飯田病院、安曇総合病院、佐久総合病院)

県が関与する理由 法令等義務 内部管理 県でなければ実施不可 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 その他()

【左記の説明、根拠法令等】
県内の認知症施策の全体的な水準の向上を図ることを目的とするため。国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。平成24年4月5日付老発0405第14号「認知症対策等総合支援事業の実施について」等。認知症疾患医療センターの指定は都道府県知事が行う。

① 成果目標(H24)

・かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者累計 515人 ・認知症サポート医養成累計 50人
・認知症疾患医療センターの設置箇所数 3か所

② 事業内容 (単位:千円)

項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25
			(当初)	(決算)	(当初)
認知症地域支援施策推進事業	直接	医療・福祉・介護者・行政の代表13人を構成員とする推進会議一年2回開催 早期診断から専門医療との連携について検討する一検討部会開催一年2回開催	693	523	693
認知症地域医療支援事業	直接委託	かかりつけ医認知症対応力向上研修 年1回開催 認知症相談医ステップアップ研修 年1回開催 認知症サポート医養成 8名/年養成	874	794	874
認知症コールセンターの設置	委託	コールセンターの設置1箇所 [開設日時] 週6日(月)~(土)、1日7時間 10~17時 [相談体制] 常時2名	4,355	4,355	4,355
認知症疾患医療センター運営事業	補助事業	認知症疾患医療センターを3か所設置 ・認知症疾患専門相談窓口の設置、鑑別診断の実施 ・専門担当者を配置し、地域包括支援センターとの連携を強化	18,951	18,951	18,951
認知症高齢者対策・高齢者虐待防止県民運動	直接	認知症高齢者対策・高齢者虐待防止講演会の開催 啓発パンフレット作成・配布	639	626	447
徘徊・見守りSOSネットワーク構築事業	補助事業	認知症高齢者等の徘徊に対応するため、関係機関や市民が幅広く参加する徘徊高齢者の捜索・発見・通報・保護や見守りのためのネットワークの構築	35,000	18,254	0
合計			60,512	43,503	25,320

区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越			
当初予算	21,062	50,478	60,512	25,320
補正予算				
合計(A)	21,062	50,478	60,512	25,320
国庫支出金	11,205	39,103	48,421	13,228
県債				
その他(繰入金)				
一般財源	9,857	11,375	12,091	12,092
決算額(B)	20,579	23,713	43,503	
概算職員数(人)	0.50	0.70	0.70	0.70
概算人件費	4,159	5,781	5,781	5,781
概算事業費(B(A)+C)	24,738	29,494	66,293	31,101

項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者累計	494	515	515	達成	530
認知症サポート医養成累計	42	50	52	達成	58
認知症疾患医療センターの設置箇所数	3	3	3	達成	3

目標に対する成果の状況

○かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者累計については、累計数515人に達したことから、成果目標を達成した。
○認知症サポート医養成累計については、累計数が52人となり、成果目標を達成した。
○認知症疾患医療センターの設置箇所数については、3か所の設置を維持することができ、成果目標を達成した。

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。 事業を実施しない 事業を見直して実施 事業を現行どおり実施

医療・介護・福祉の連携による総合的な支援を行い、認知症高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため、平成25年度においても、認知症の地域医療の水準を高め、介護と医療の連携強化を推進する。